

Go for it! 一夢の実現のために一**No. 4**

アチーブメントテストが終了し、後期課程への進級を目前にして、気持ちが引き締まっていることと思います。新型コロナウイルスのために臨時休校になっていますが、後期課程への切り替えにあたる重要な時期に、自分を振り返る時間が十分にできたことは、大きなチャンスです。これまでの3年間の学校生活を通して成長できた点、まだこれから伸びる点をしっかり確認し、後期課程でさらに成長していきましょう。

さて、3月1日に12期生の先輩方が卒業しましたね。皆さんは、自主登校の2月も、先輩方が早朝から入学試験の勉強に励んでいる姿を見たことと思います。卒業式が終わっても、3月の終わりの合格発表まで受験は終わらないのです。しかも、来年度からは大学入学共通テストがスタートします。今の自分をしっかりと見つめ、3年後の自分を意識して4月を迎えましょう。また、先輩方の合格体験記には皆さんが学ぶべき点がたくさんあります。5月に出される進路の手引きを活用して、自らの学びを再点検してみてください。

**I. 英語検定の結果出る**

先日行われた第3回英語検定の本校生の級別合格率は5級100%、4級93%、3級83%、準2級58%、2級50%でした。二次試験の合格率は95%でした。本会場受験では、5年生2名が準1級に合格しました。「2019松西の出来事」にも掲載していますが、皆さんの合格に向けて継続して努力する姿は、本当に素晴らしいと思います。6年間という長い学びのなかで、英検に挑戦していくことは、大きな成長の機会になります。今回は自宅学習の時間がたっぷりあります。いつもは集中して時間をとることができない勉強にもチャレンジできます。ぜひ、英語力を伸ばしてほしいと思います。

皆さんも今後受験することになる大学入学共通テストにおいては、リスニングの配点がリーディング(筆記)の配点と等しくなり、リスニングが重視される傾向にあります。今、このチャンスを生かしてください。英語を制する者は受験を制する、と言っても過言ではないのです。

II. 家庭学習の日課表を作成しよう

自宅で過ごす時間が長いとき、最も重要なことは、規則正しい生活をする事です。日課表を作成して、スケジュール管理をしましょう。学習開始時間や学習量、適切な休憩時間を設定し、集中できる学習環境で、効果的な学習をしていきましょう。

〈新学期のスタートに向けて〉**① 課題最優先。**

課題テストには、課題をしっかり復習して臨みましょう。課題への取組方の問題点として、提出することだけが目的となり、「何を学ぶのか」「何を身につけるのか」を意識せずに課題に臨んでいることが挙げられます。漫然と課題に取り組むのではなく、分かる点、分からない点、重要な点を見極めながら取り組みましょう

② やや不得意な分野にも積極的な姿勢で、復習に取り組む。

大学入試の面接試験で、意外と聞かれることが多いのが、苦手なことにどう向き合ったかの質問です。あなたの意欲や姿勢、取組方などを知るポイントになる質問です。つまり、それだけ大切なことなのです。

4月 8日 (水)	始業式
4月 9日 (木)	課題テスト
4月14日 (火) ~15日 (水)	後期スタート研修 (青少年ふれあいセンター)
4月18日 (土)	スタディーサポート (学力到達度確認学力検査)
5月13日 (水) ~15日 (金)	中間考査

③ 発展的な学習に挑戦する。

「新書」を読んだり、英語の本・新聞を読んだりしてみましょう。数学も少し難しい問題に挑戦したり、各種コンクールやコンテストなどへの応募をしたりするのもいいですね。

Ⅲ. 大学入試をしっかりと見据えよう

Q. 大学入試に関係する以下の受験用語の単語群について、いくつか説明することができますか。

赤本 分離・分割方式 募集要項 得点調整 調査書 地域枠 6年制
学校推薦 自己採点 傾斜配点 スカラシップ 実質倍率 志願倍率
AO入試 オープンキャンパス 過去問 前期試験 試験日自由選択制
専願 素点 夜間主コース 追加合格 二次試験 偏差値 マークシート方式

まずは、受験を取り巻く単語から、3年後を想像していくのはいかがでしょうか。

ちなみに、これからよく目にする偏差値とは、平均点を偏差値50として自分の成績が全体のどの位置にあ

たるかを表す数値で、 $50+10 \times \{ (\text{自分の取った得点}) - (\text{平均点}) \} \div (\text{標準偏差})$ で

表される式です。標準偏差1個分が偏差値10に対応していて、真ん中の値を50にしているので使い勝手がいい値です。当然万能の数値ではありませんが、この偏差値の出し方では、皆さんの得点の分布が正規分布の形（・平均値と最頻値と中央値が一致する。・平均値を中心にして左右対称である。・x軸が漸近線である。・標準偏差が大きくなると、曲線の山は低くなり、左右に広がって平らになる。）であれば、利用価値が高く、偏差値40～60の間に全体の約68%、30～70の間にはなんと全体の95%、さらに20～80に拡大すると全体の99.7%の人が含まれる数値体系となっています。

<学習方法について>

○ 切り替えができるように

大学入試やそのあとの将来を見据えて、学習は長い道のりだとまず認識しましょう。いきなり、短距離走の猛ダッシュのように学習するのではなく、適度な休憩をとりましょう。

① 時間を決める。学習50分。休憩10分。学校の生活に合わせる。

② 休憩後すぐできることを少し残しておく。休憩明けの学習に入りやすい。

③ だらだらと休息しない。学習に戻れる習慣をつける。

○ 範囲を確認

どういう範囲でどういう内容が問われるのか確認してから、学習に取り組みましょう。大局を見て、今やるべきことを考える習慣をつけましょう。

○ アウトプットを大切に

まず、「わかる」と「できる」は違います。考査後に「わかっていたのに」という感想をよく耳にしますが、できるまでの復習をしていなかったのだと考えた方が自然です。また、脳は出力を最重視します。アウトプットの頻度の多い情報を脳は記憶します。インプットとアウトプットを繰り返すだけで、定着度は飛躍的にアップします。

まあふらふらと話を
見えないとこまでだけ
頑張れるかなあね。



© 杉本浩一/ポラ社

<夢への架け橋となる言葉>

人生とは自転車のようなものだ。

倒れないようにするには走らなければならない。

アインシュタイン（理論物理学者、ノーベル物理学賞受賞 / 1879～1955）

